
2000年「子ども読書年」

実施報告書

2001年3月

読む人も 読まれる本もうれしいね



2000年は、子ども読書年

「子ども読書年」推進会議

はじめに

「子ども読書年」推進会議

代表 野間 佐和子

多くの皆様と諸団体の方々が協力しながら、そして国を挙げておこなわれました2000年「子ども読書年」は大きな成果をもたらすことができました。ひとえに皆様方の暖かいお力添えの賜物と、深く感謝いたしております。

「子ども読書年」では、本とふれあうことによって、読書の楽しさや喜びを味わってもらい、その価値を再認識し、読書活動を通じて、家族や友達同士の人間的ふれあいの場をきづいていくことなどをテーマとしてかかけてきました。また子どもたちの読書の習慣化をはかるとともに、将来にわたって子どもたちがゆっくりと読書を楽しむことができる環境づくりを様々な事業を通して呼びかけてまいりました。

この一年間の成果としてあげられますことは、企画立案・体制作りなど「子ども読書年」を推進していくにあたり、政・官・民という、今までにない大きな枠組みの中で連携やネットワークを大切に活動が実施できたことです。また、各地域で行われた「子ども読書フェスティバル」やブックスタートなど、この「子ども読書年」にはじめられた事業は、これから継続的に展開していくための素地をつくることのできたと思っております。さらには、子どもの本に関わる方々が一丸となって活動を展開したことによって、広く一般への啓発がなされ、「子どもの読書」に対する、国と行政の取り組みが本格化してまいりました。

子どもの読書に関わる課題をととも一年間で解決することはできません。21世紀のスタートにあたり「子ども読書年」がきっかけになり、様々な読書推進の中長期の計画を考えそれを実行することが求められています。今後とも、皆様の力強いご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2001年3月31日

目 次

はじめに	1
読書推進関係の主な行事	3
「子ども読書年フェスティバル」 &ドキドキワクワク子どもの本ワールドまとめ	5
「子ども読書年」NEWS LETTER	9
「子ども読書年」推進会議運営規約	35
「子ども読書年」推進会議・収支報告	36
「子ども読書年」関連新聞記事	37
「子ども読書年」推進会議会員名簿	40
「子ども読書年」推進会議役員名簿	41

2000年 読書推進関係の主な行事

- 1月～4月上旬 第2回若い人へ贈る読書のすすめ(主催:読書推進運動協議会)―「成人の日読書のすすめ」「新社会人読書のすすめ」を合わせ、「読書のすすめリーフレット」を約30万部作成・配布。
- 2月上旬 第45回青少年読書感想文全国コンクール表彰式(主催:全国学校図書館協議会、毎日新聞社)
- 2月25日 第11回読書感想画中央コンクール表彰式(主催:全国学校図書館協議会、毎日新聞社)
- 3月27日～4月9日 第23回絵本週間(主催:絵本週間実行委員会・全国学校図書館協議会、毎日新聞社)・日本絵本賞表彰式
 - ☆ 3月31日 「子どもの本の日/国際子ども図書館開館記念」の記念切手発行
- 4月～9月 第9回東海地区読書ゆうびんコンテスト(主催:全国学校図書館協議会、中日新聞社)
- 4月2日 子どもの本の日(主催:子どもと本の出会いの会・日本国際児童図書評議会)―「出会いの本50冊」を選定し、原画展などを開催(出会いの会)―ポスター、メッセージ(日本語版)を作成し配布。「本をひらけばたのしい世界」 於:日本女子大学(主催:JBBY)
- 4月8日 参考書の日(主催:学習書協会)
- 4月20～23日 「東京国際ブックフェア2000」於:東京ビッグサイト(主催:東京国際ブックフェア実行委員会)―世界各国の出版社および国内の出版社などが出展し、業界関係者をはじめ一般読者も多数来場するブックフェア。版權取引や書店・図書館関係者への販売促進、一般読者向けのイベント・展示即売等。「子ども読書年記念児童書フェア」を開催。
- 4月20～30日 春の書店くじ(主催:日書連)―サン・ジョルディの日に連動し、1,000万枚のくじを発行。
- 4月22日～5月10日 「ハロー・ディア・エネミー! 平和と寛容の国際絵本展」於:日比谷図書館(主催:日本国際児童図書評議会・日本ユニセフ協会・東京都図書館協会・中央図書館)
- 4月23日(日) <世界本の日>サン・ジョルディの日(主催:サン・ジョルディの日実行委員会事務局・日書連)―“本と花を贈りあう”日として、全国キャンペーンを展開。
- 4月23日～5月12日 第42回子どもの読書週間(主催:読書推進運動協議会)―昭和34年から実施し、幼児から本に親しみ、読書習慣を身につける運動を展開。標語を募集し、ポスターを作成・配布(約7万枚)。各地方読進協に行事補助。展示会、母と子の読書まつりなど多彩な行事を予定。※今回から期間を変更。(後援:文部省、日本新聞協会、NHK、日本民間放送連盟、日本PTA全国協議会、全国市町村教育委員会連合会)
 - ☆ 4月28日～5月13日「オリーブの世界から韓国絵本原画展」 於:国際交流基金フォーラム(主催:国際子ども図書館設立推進議員連盟、国立の国際子ども図書館設立を推進する全国連絡会、国際交流基金 他)→5月26日～6月25日 宮城県立美術館
- 5月2～7日 「上野の森 子どもフェスタ」 於:上野公園(主催:「子ども読書年」推進会議、上野の森文化ゾーン連絡協議会)「ぼくたちの絵本」(2日)「子どものためのチャリティ・ブック・フェスティバル」、「本と遊ぼう 全国訪問おはなし隊 in 上野公園」(5～7日)、親子に贈る絵本と音楽会(5・6日) など
 - ☆ 5月5日 「国際子ども図書館」開館記念式典 於:国際子ども図書館(主催:国立国会図書館)5/6から一般公開。「子ども読書年」シンボルマーク・標語入賞者授賞式 於:旧東京音楽学校奏楽堂(主催:子ども読書年実行委員会)
 - ☆ 5月6日～6月4日 「子どもの本、翻訳の歩み展」 於:国際子ども図書館3階ミュージアム(主催:国立国会図書館、日本国際児童図書評議会)

- ☆5月8日(月) 国際子ども図書館開館記念国際シンポジウム 於：国立国会図書館新館講堂
(主催：国立国会図書館)
- 6月 第33回夏休みの本(緑陰図書)の選定(主催：全国学校図書館協議会)
- 6月10日 中・高校生読書のつどい「ホンネで語ろう：21世紀・本・そして私たち」
(主催：全国学校図書館協議会、岩波書店、毎日新聞社)
- 6月24・25日 「子ども読書年フェスティバル in おかやま」 於：コンベックス岡山
- 7月20日～8月13日「ドキドキ ワクワク 子どもの本ワールド」 於：ゲートシティ大崎
(主催：「子どもの本ワールド」実行委員会、「子ども読書年」推進会議、子どもと本の出会いの会、
企画構成・日本児童出版美術家連盟)
- 7月21日～8月20日 第25回雑誌月間(主催：読書推進運動協議会、日本雑誌協会、日本雑誌広
告協会)雑誌の情報・文化メディアとしての役割を認識し、雑誌の普及と読者との交流を図ることを目
的とする。—特別講演会とシンポジウム、「定期購読者獲得」促進キャンペーン。
- 8月2～4日 全国学校図書館協議会全国大会
- 8月3・4日 「子ども読書年フェスティバル in 大阪」 於：大阪国際交流センター
- 8月14日～9月14日 「だきしめたい本」展(主催：電通)
- 8月19・20日 「子ども読書年フェスティバル in しずおか」 於：ツインメッセ静岡
- 8月21日～9月14日 「TOKYO ILLUSTRATORS SOCIETY PRESENTS 不思議の国の子どもたちと130
人のイラストレーター KIDS IN BOOKS」(主催：東京イラストレーターズ・ソサエティ)
- 8月25～27日 「絵本ワールド イン いしかわ2000」 於：金沢市文化ホール
- 9月15日前後 第20回敬老の日・読書のすすめ(主催：読書推進運動協議会)—読書のすすめリー
フレットを作成・配布(18万部)。
- 9月16・17日 「絵本ギャラリー in 奈良」 於：奈良教育大学(主催：同実行委員会、奈良新聞社)
- 9月23・24日 「子ども読書年フェスティバル in 北海道」 於：札幌市生涯学習総合センター
- 10月9日 「うたのパレットコンサート」 於：イイノホール(主催：クレヨンハウス)
- 10月14・15日 「子ども読書年フェスティバル in 福岡」 於：都久志会館 ほか
- 10月25～27日 第86回全国図書館大会(沖縄)(主催：日本図書館協会 他)
- 10月27日～11月9日 第54回読書週間(主催：読書推進運動協議会)—昭和22年から実施し、文
化の日をはさんだ2週間。標語を募集し、ポスターを作成・配布(7万枚)。全国優良読書グループの
表彰、各地方読進協を中心に諸行事を実施。また、「野間読書推進賞」(第30回)を設け、読書推進
に功績のあった個人・団体を顕彰。
- 10月27日～11月9日 読書週間書店くじ(主催：日本書店商業組合連合会)—読書週間協賛行事と
して、1,100万枚のくじを発行。
- 10月28・29日 第10回神保町ブックフェスティバル(主催：東京都書店商業組合千代田支部実
行：神保町ブックフェスティバル実行委員会)—「本」の得々市、在庫僅少本、新刊企画販促フェア、
オークション 等。
- 10月30日 親と子の読書(主催：毎日新聞社)
- 11月4日 「ブックスタート国際シンポジウム」 於：東京国立博物館(主催：「子ども読書年」
推進会議・ブリティッシュ・カウンシル)
- 11月25日 児童環境づくりシンポジウム「これ読んで！～絵本の世界は、心のふれあい～」
(主催：東京都・「子ども読書年」推進会議・読売新聞社)
- 11月25日～12月23日(毎土曜日) 取協50周年記念読み聞かせ会 於：全国の書店店頭
- 12月10日 「子どもの心を育てる読書活動推進全国大会」 於：東京国際フォーラム(主催：文部省)

Web2 「2000年『子ども読書年』実施報告書」(2001年3月) 「子ども読書年」推進会議

「子ども読書年フェスティバル」 & ドキドキワクワク子どもの本ワールド

開催日程	開催場所	会場	子ども読書推進フォーラム(文部省)		絵本ワールド(「子ども読書年」推進会議)		入場者数	児童書売上げ(担当取次)
			主催	催事	主催ほか	催事		
6/24・25 (土・日)	岡山市	コンベックス岡山	文部省、岡山県教育委員会、「子ども読書推進フォーラム岡山」実行委員会	■講演会&サイン会 角野栄子(児童書作家)「おはなしの宅急便」 ■ パネルディスカッション 齋藤博夫(児童文学者)・佐々木宏子(鳴門教育大学教授)・脇明子(ノートルダム清心女子大学教授)「親子で読書を楽しむために～物語は子どもの成長にどう関わりをもつか」 ■ 子どもふれあいワークショップ 読みきかせ、ストーリーテリング、人形劇、パネルシアター、スライド絵本、手づくりあそび など	■主催 「子ども読書年」推進会議 ■ 後援 山陽新聞社 ■ 協力 児童出協、取協、岡山県書店商業組合 ■ 協賛 山田養蜂場	■なんでも子どもの本マーケット ■ 著名人 「わたしの一冊」パネル展示 ■ ミツバチ子どもファーム	①大人1,600人 ②子ども1,400人 ③大人1,800人 ④子ども1,700人 合計 大人3,400人 子ども3,100人 (計6,500人)	360万円 (日販)
8/3・4 (木・金)	大阪市	大阪国際交流センター	文部省、大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、「子ども読書推進フォーラム大阪」実行委員会	■記念講演 河合隼雄(国際日本文化研究センター所長)・鶴見俊輔(評論家・哲学者)「子どもと悪」 ■ パネルディスカッション 岡本夏木(元京都女子大学教授)・上田由美子(大阪YWCA子ども図書館代表)・渡辺順子(すずらん文庫)・石村綾子(毎日新聞大阪本社記者)・佐藤いづみ(推進会議委員)・土居安子(大阪国際児童文学館専門員)「乳幼児と絵本～ものがたりことば・あそび」 ■ つくってあそぼう! 影絵遊び(劇団かかし座)、科学遊び(小野操子)、音遊び(音楽劇てんてこ)、みんなで遊ぶ影絵(京都女子大子どもの劇場) ■ いっしょに読もう! おはなし組木(森島孝)、読みがたり、紙芝居、わらべうた、手あそび など	■主催 「絵本ワールド大阪」実行委員会、大阪国際交流センター、毎日新聞社 ■ 後援 大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、大阪府PTA協議会、大阪市PTA協議会、読進協、JBBY、JPIC ■ 協賛 小学館、講談社、学研、山田養蜂場、サンスター ■ 特別協賛 凸版印刷	■ふれあいコンサート 中川ひろたか(絵本作家)・村上康成(絵本作家・グラフィックデザイナー) ■ ライブトーク 阿川佐和子(エッセイスト)「坪田譲治文学賞受賞作『ウメ子』と私」 ■ フォーラム 「おはなしの森」今江祥智(作家)、松本猛(安曇野ちひろ美術館館長)、今森光彦(写真家)、片山健(絵本作家) ■ 一冊まるごと絵本原画展 赤羽末吉「スーホの白い馬～モンゴル民話」、長新太「キャベツくん」 ■ パネル展示 子どもの読書を支える活動、「わたしの一冊」、「読書感想画コンクール」入賞作品 ■ 障害のあるひと もないひとでもだれもが楽しめる絵本 ■ 子どもの本マーケット ■ ミツバチ子どもファーム	①大人3,050人 ②子ども2,100人 ③大人1,700人 ④子ども1,350人 合計 大人4,750人 子ども3,450人 (計8,200人)	494万円 (トーハン)
8/19・20 (土・日)	静岡市	ツインメッセ静岡	文部省、静岡県教育委員会、「子ども読書推進フォーラム静岡」実行委員会	■講演会&サイン会 志茂田景樹(作家)「よい子に読み聞かせ隊」、今西祐行(作家)「“一つの花”をさがしもとめて生きる」 ■ パネルディスカッション 長野ヒデ子(画家)、金森三千雄(編集者・作家)、清水達也「親子で楽しむ絵本の世界～想像力豊かな子の成長を願って」 ■ 子どもふれあいワークショップ 読みきかせ、ストーリーテリング、紙芝居、パネルシアター、人形劇、ペーパークラフト、科学あそび など	■主催 「子ども読書年」推進会議 ■ 後援 静岡新聞社 ■ 協力 児童出協、取協、静岡県書店商業組合 ■ 協賛 山田養蜂場	■なんでも子どもの本マーケット ■ 著名人 「わたしの一冊」パネル展示 ■ ミツバチ子どもファーム	①大人1,600人 ②子ども900人 ③大人2,200人 ④子ども1,000人 合計 大人3,800人 子ども1,900人 (計5,700人)	300万円 (トーハン)
8/25～27 (金～日)	金沢市	金沢市文化ホール展示棟	文部省、石川県教育委員会、「子ども読書推進フォーラム金沢」実行委員会	■講演会 秋田喜代美(東京大学大学院教育学研究科助教授)「子どもの発達と読書環境」 ■ 公開実践教室 ■ パネルディスカッション 齋藤千代(梅光保育園園長)、徳田照美(石川子ども文庫連絡会)、出葉千東(松任中学校図書館司書)、佐野悦子(志雄町立図書館司書)、香村幸作(石川県立図書館館長)「子どもと絵本の世界」	■主催 絵本ワールドインいしかわ2000実行委員会、北國新聞厚生文化事業団、北國新聞社 ■ 共催 石川県教育委員会、金沢市教育委員会、いしかわ子育て支援財団 ■ 後援 「子ども読書年」推進会議、児童出協、JBBY、日図協、読進協、石川県市長会、同町村会、同商工会議所連合会、同小学校長会、同PTA連合会、同婦人団体協議会、同国公立幼稚園教育研究会、同私立幼稚園協会、同保育部会、同保育士会、同児童文化協会、日本保育協会石川支部、日本保育推進連盟石川県支部、テレビ金沢、エフエム石川、ラジオかなざわ、ラジオこまつ、ラジオななお、金沢ケーブルテレビ放送、共同通信社、NHK金沢放送局 ■ 協賛 小学館、講談社、山田養蜂場、日本児童教育振興財団、北陸電力、真柄教育振興財団、石川コンピュータセンター、北國銀行、北陸ミサワホーム ■ 特別協賛 日本財団 ■ 協力 石川県立図書館、金沢市立泉野図書館、金沢市立玉川図書館、石川学校図書館を考える会、石川子ども文庫連絡会、金沢手作り絵本の会、金沢科学あそびの会、河北おはなしボランティア「やまんば」	■子ども絵本フェスティバル ギャラリー展示、荒井良二 絵「いそいでいそいで」原画展、こころふれあい絵本の部屋、ミツバチ子どもファーム ■ 広がれ絵本の世界 パネルディスカッション 石原多賀子(金沢市教育長)、松居直(福音館書店相談役)、小寺啓章(兵庫県太子町立図書館長)「親へ伝える絵本の世界」 ■ 講演会 角野栄子(絵本作家)「私はこうして魔女になった?」	①大人1,860人 ②子ども1,200人 ③大人1,750人 ④子ども1,240人 ⑤大人1,950人 ⑥子ども1,100人 合計 大人5,560人 子ども3,540人 (計9,100人)	448万円 (トーハン)

Web2 「2000年『子ども読書年』実施報告書」(2001年3月) 「子ども読書年」推進会議

開催日程	開催場所	会場	子ども読書推進フォーラム(文部省)		絵本ワールド(「子ども読書年」推進会議)		入場者数	児童書売上(担当取次)
			主催	催 事	主催 ほか	催 事		
9/23-24 (土・日)	札幌市	札幌市生涯学習総合センター	文部省、北海道教育委員会、札幌市教育委員会、「子ども読書推進フォーラム」実行委員会	■講演会 如月小春(劇作家・演出家)「読むしあわせ開くよろこび」、三木卓(児童文学作家・詩人)「童話の楽しみ」 ■パネルディスカッション 関道子(北海道大学留学生センター助教授)、細谷洋子(元さっぽろ文庫の会副代表)、福田幸子(託児ボランティア研修修了生)、佐藤いづみ(推進会議委員)「地域で育てる子ども読書の輪～子育て支援の視点から」 ■ワークショップわくわく子どもふれあいパーク 読みきかせ、ストーリーテリング、紙芝居、パネルシアター、人形劇、ペーパークラフト、折り紙など	■主催 「子ども読書年」推進会議、北海道新聞社 ■協力 児童出協、取協、北海道書店商業組合、JPIC、公文教育研究会 ■協賛 山田養蜂場	■なんでも子どもの本マーケット ■著名人「わたしの一冊」パネル展示 ■ミツバチ子どもファーム ■「JPIC読みきかせサポーター」講習会	①大人850人 子ども550人 ②大人1,250人 子ども1,150人 合計 大人2,100人 子ども1,700人 (計3,800人)	121万円 (日販)
10/14-15 (土・日)	福岡市	都久志会館・福岡ガーデンパレス・福岡県立美術館	文部省、福岡県教育委員会、福岡市教育委員会、「子ども読書推進フォーラム」実行委員会	■講演会 柳田邦男(ノンフィクション作家)「いのちと響きあう絵本～大人こそ絵本を読もう」 ■パネルディスカッション 水上平吉(児童文学誌「小さい旗」主宰)、牛山圭吾(長野県茅野市図書館館長)、中村稔子(東京・豊川保育園園長)佐藤いづみ、松居直「今、子どもの育ちと絵本」 ■わいわいこどもふれあい広場 読みきかせ、ストーリーテリング、紙芝居、パネルシアター、ブックトーク、ペーパークラフト、おはなし、ブラックシアター、布絵本 など	■主催 「子ども読書年」推進会議、西日本新聞社 ■協力 児童出協、取協、福岡県書店商業組合 ■協賛 山田養蜂場 福岡県母と子の読書のついで ■主催 福岡県母と子の読書会協議会・西日本新聞社	■なんでも子どもの本マーケット ■著名人「わたしの一冊」パネル展示 ■ミツバチ子どもファーム	①大人850人 子ども1,350人 ②大人1,200人 子ども700人 合計 大人 2,050人 子ども2,050人 (計4,100人)	81万円 (日販)
6大会合計 大人21,660人 子ども15,740人 計37,400人(児童書売上合計 1,804万円)								
子どもの心を育てる読書活動推進大会 12/10 (日)	東京	東京国際フォーラム(ホールB) 900人参加	■主催 文部省 ■共催 「子ども読書年」推進会議、図書館情報大学	【全体会】 ■VTR上映 「2000年『子ども読書年』一年を振り返って」 ■表彰式(授与者 河村建夫文部総括事務次官)①読書活動優秀実践校(文部大臣賞) 埼玉県浦和市立本太小学校、岩手県川井村立小国中学校、佐賀県立厳木高等学校、東京都立大塚ろう学校 ②児童文学作家(文部大臣賞) 岩崎京子、川村たかし、浜野卓也、松谷みよ子 ③子ども読書推進賞(文部大臣奨励賞) 全国ネットワーク部門ー親子読書地域文庫全国連絡会、地域ネットワーク部門ー財団法人ふきのとう文庫 ■アトラクション 「いっしょに遊ぼう わくわく絵本コンサート」(中川ひろたか、飯野和好、藤本ともひこ、上田浩司) ☆司会 古今亭志ん輔・松野芳子	【分科会】 ■第1「市民グループのネットワーク化」(文部省生涯学習局学習情報課)-事例発表(川口子どもの読書ネットワーク事業実行委員会、高槻市子ども読書推進ネットワーク実行委員会、奈良子ども本のかけし実行委員会、とっとり子ども読書ネットワーク会議、「山口子ども読書年」推進実行委員会 ■第2パネルディスカッション「児童書出版界の未来」(「子ども読書年」推進会議)ー[パネリスト]村中幸衣(児童文学者)、飯野和好(絵本作家・画家)、野村浩介(ポプラ社編集長)、丸山英子(拍江親子読書会会員)[コーディネーター]横山真佐子(児童書専門店) ■第3「公共図書館における児童サービスの新たな展望～サービスの広がりを求めて」(図書館情報大学)ー基調講演 佐々木宏子(鳴門教育大学学校教育学部)「子どもの心と絵本」 事例発表-渡辺順子(練馬文庫連絡会)「ゼロ歳児からの絵本との出会いー区立図書館の援助による保健所文庫」、桑原由史子(横浜市旭図書館)「イギリス公共図書館における乳幼児および児童サービス」、松本なお子(浜松市立城北図書館)「浜松市立図書館における学校等との連携」 ■第4「これからの学校と読書」-読書活動優秀実践校表彰式 事例発表 片野良治(市川市立富貴島小学校)「読書教育を基盤にした教育活動の展開」、弘瀬麻弥(高知県香川郡伊野町立伊野中学校)「平成12年度 図書館経営家」、橋洋子(名古屋私立金城学院高等学校) 事例発表まとめ 宮川八岐(初等中等教育局視学官)			
「ドキドキワクワク子どもの本ワールド」 7/20～ 8/13	東京	ゲートシティ大崎	■主催 子どもの本ワールド実行委員会、「子ども読書年」推進会議、子ども本の出会いの会 ■後援 子ども読書年実行委員会、東京都教育委員会、品川区教育委員会、東京都書店商業組合、ゲートシティ大崎、朝日新聞社、NHK、日本ユニセフ協会、JR東日本 ■協力 重美達、児文芸、児文協、JBBY、雑協、絵本学会、児童出協、親地連、日本子どもの本研究会、よこはま文庫の会、この本がだいずきの会、科学読物研究会、富山県大島町絵本館、公文教育研究会、講談社、小学館、ポプラ社 ■協賛 山田養蜂場、偕成社、東京書籍、光村図書出版、こどもちゃれんじ、進研ゼミ小学講座、チャイルド本社、青葉出版、あかね書房、あすなろ書房、アルバ、岩崎書店、旺文社、学習研究社、教育芸術社、教育出版、教育同人社、金の星社、友成出版社、光文書院、こぐま社、サンリオ、至光社、正進社、新学社、新日本出版社、ディスコ、童心社、日本標準、白泉社、フレーベル館、ポプラ社、文芸堂、明治図書出版、理論社、バージョングャラリー洗濯船、泉の台開発・子どもの本専門店テルクル、六花亭製菓、浜島書店、日本図書教材協会、PHP研究所、光村教育図書、アートバンク、協和オフセット、光村印刷、ニッケン教育出版社 ■出演協力 大人と子どものための読み聞かせの会、ひょうし木の会、品川こどもと本をつなぐ会、船橋地域文庫連絡会、世田谷ネットワーク、児童書連絡会、おはなしカメさん ■企画構成 日本児童出版美術家連盟 ■企画協力 プレイズワーク、アプローズ	■特別講演会・対談 7/21太田大八(絵本画家)・角野栄子(児童文学作家)、7/22田畑精一(絵本画家)「さっちゃんのみまほうのて」、7/23西村繁男(絵本画家)「絵で読む広島の原爆」、7/29灰谷健次郎(児童文学作家)「子どもの心・子どもの優しさ」、7/30上橋菜穂子(児童文学作家)「夢と想いと物語」、8/5長谷川知子(絵本画家)・後藤竜二(児童文学作家)、8/6絵本フォーラム2000「こども・絵本・いのち」、8/12和歌山静子(絵本画家)・西内ミナミ(児童文学作家) ■特別ステージ 7/20波瀬満子「こぼのステージ」、8/12志茂田景樹「よい子に読み聞かせ隊」、8/13パプトル「楽しい音楽絵本」 ■展示 現代絵本作家による300余点の絵本原画展「いのちー21世紀の子どもたちへ」、浮世絵にみる江戸の子どもたち、「わたしの一冊」展、朝日国際児童図書普及賞・写真展、さっちゃんのみまほうのて、絵で読む広島の原爆 ■大児童書市(7/21～23)、みんなで作ろう手づくり絵本、馬場のぼるの「11びきのねこ」スライド上映、川北亮司の「将棋で遊ぼう」、絵本上映「カレーせんじんをさがせ」、折り紙で遊ぼう大型紙芝居、公文の来て見て遊ぼう、紙芝居を演じる会ひょうし木、おはなし会、遊びの達人木村研のワンダーランド、点字のワークショップ、パネルシアター・絵本、桃井和馬・長野七子子の「くらやみ遊び」、おはなしのひろば、こわ～いこわいお話し、親子で科学あそび、子ども創作コンクール表彰式、布絵本・布道具の展示、おはなし玉手箱、軍手による手遊び・読み聞かせ、川端誠の「落語絵本開き読み」、楽しい音楽絵本、本であそぼうよみきかせアソビブックトーク・紙芝居			30,137人	188万円 (トーハン)